

実務経験のある教員等による授業科目

実務経験	分野	教育内容	履修科目名	単位	区分	講師名	実務経験について
	基礎分野	科学的思考の基盤	生物学		講義	伊藤 剛健	高校・大学の現場での教員としての理科教育の経験を活かして、自然科学の基本的な素養と歯科衛生士として必要とする生命、組織細胞、遺伝、免疫など生物学の基礎知識について講義する。
	基礎分野	科学的思考の基盤	化学		講義	小出 和美	高校理科教員・大学でのリメディアル教育担当としての理科教育経験を活かし、物事を科学的に捉え判断する力の涵養を図るため、物質の成り立ち・物質の三態・化学反応・無機化合物・有機化合物などについて講義する。
○	基礎分野	人間と生活	国語表現	1	講義	梅谷 拓宣	書道教室及び書作品創作・制作に従事した経験と、高等学校での「国語」教育の経験を活かし、読み手に伝えたいことを分かりやすく伝える文章表現についての講義を行い、その内容を踏まえた文章作成を実践させる。
○	基礎分野	人間と生活	心理学	2	講義	吉村 往	病院、診療所、施設、大学の現場での臨床心理士・カウンセラー経験(現役)を活かして、心理学の基礎知識、自己理解や他者理解を深めコミュニケーション能力の向上を図るための対人スキルについて講義する。
○	基礎分野	人間と生活	生命倫理・医療倫理	1	講義	清原 恵美	総合病院の現場での緩和ケア認定看護師(現役)の経験を活かし、「ホスピス・緩和ケア」「その人らしさを尊重すること」という観点から、患者の自己決定を尊重すること、患者中心の医療など医療人として必要な心構えについて講義する。
○	基礎分野	人間と生活	生命倫理・医療倫理			衛藤耕太郎	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、「医療倫理」「バイオエシックス」「インフォームドコンセント」の観点から、患者の自己決定を尊重すること、患者中心の医療など医療人として必要な心構えについて講義する。
○	基礎分野	人間と生活	話法・接遇	1	講義	鈴木真与理	小学校の教員、学校・企業・裁判所等現場でのカウンセラー及びファシリテーションの経験(現役)を活かし、豊かな人間性を持った歯科衛生士の育成のため、その基盤となる言葉遣い、人間関係のつくり方、マナーについて講義する。
○	基礎分野	人間と生活	話法・接遇			徳差 淳子	美容家(メイクアップアーティスト、セラピスト、ビューティーカウンセラー)としての経験を活かし、大学、専門学校で講師を務めるほか、公共団体、企業、メイクアップセラピストの観点から医療機関等で研修、セミナー、講演なども務める。医療人として相応しいヘアやメイクアップを講義・実習する。
○	基礎分野	人間と生活	話法・接遇			安里ノリエ	客室乗務員として機内乗務、プライダル司会、企業・大学・専門学校・文化センター等の講師(現役)として経験を活かし、歯科衛生士として必要な好印象を与える5原則(挨拶・笑顔・身だしなみ・言葉遣い・態度)など礼儀作法や心構えについて講義する。
○	基礎分野	人間と生活	話法・接遇			大場さわか	放送業界でのアナウンス・パーソナリティ業務の経験、企業での実務(社員教育)、大学・専門学校・企業・病院の講師(現役)の経験を活かし、豊かな人間性を持った歯科衛生士の育成のため、患者に好感を持たれる話し方や言葉遣いと心構えについて講義する。
○	基礎分野	人間と生活	歯科英語	2	講義	中村 智子	銀行・研究所での実務経験、中学・高校・専門学校での講師経験を活かし、歯科医療の現場での英語による外国人患者への対応ができるよう、様々な場面を想定した会話の基礎的知識を講義する。
○	基礎分野	人間と生活	ケア・コミュニケーション	2	講義	川口 晴美	航空業務、国際旅客部での実務経験、企業・病院・大学・専門学校・高等学校・団体・文化センター等の講師(現役)としての経験を活かし、患者の立場に立った視点での仕事意識、医療に携わるスタッフとしての役割や使命感、歯科医院における患者対応のマナーや基本動作について講義する。
基礎分野			小計	9			
○	専門基礎分野	人体(歯・口腔を除く。)の構造と機能	解剖学	1	講義	門田 千晶	大学病院・総合病院の歯科口腔外科等での臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、解剖名の説明と、医学の基礎となる人体の正常かつ複雑な「しくみ」及び深い関係のある「働き」を理解するための基礎知識について講義する。
○	専門基礎分野	人体(歯・口腔を除く。)の構造と機能	組織・発生学	1	講義	鈴木 美穂	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、人体・歯・歯周組織発生と、歯、歯周組織の組織構造を理解し、組織・細胞レベルで人体の構築について講義する。
○	専門基礎分野	人体(歯・口腔を除く。)の構造と機能	生理学	2	講義	高山 由紀	大学病院歯科口腔外科の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、消化・吸収、循環(血管・心臓・静動脈・リンパ)、神経、呼吸、感覚、排泄、対応、内分泌、生殖など生体のメカニズムの基本について講義する。
○	専門基礎分野	人体(歯・口腔を除く。)の構造と機能	栄養学	1	講義	石津 貴恵	薬局での管理栄養士としての栄養指導等の実務と、歯科診療所の臨床現場での歯科衛生士(現役)の経験を活かし、糖質、タンパク質、脂質、日本人栄養摂取状況など栄養と代謝、口腔と全身の関係など、歯科衛生士として保健指導に必要な基礎となる知識について講義する。
○	専門基礎分野	歯・口腔の構造と機能	生化学	1	講義	永田 年	大学病院歯科口腔外科の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、生体の構成要素と化学反応、糖質と脂質の代謝から、身体を維持する代謝と子孫を残す遺伝情報を各種病態と疾患とに関係付けて講義する。
○	専門基礎分野	歯・口腔の構造と機能	生化学			深谷 和貴	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、タンパク質の代謝、結合組織、構成成分、石灰化は歯の蓄積物などから、身体を維持する代謝と子孫を残す遺伝情報を各種病態と疾患とに関係付けて講義する。
○	専門基礎分野	歯・口腔の構造と機能	口腔解剖学	1	講義	大杉 将嗣	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、顎顔面・頭頸部の構造(骨・筋・血管・神経)とその機能について講義する。
○	専門基礎分野	歯・口腔の構造と機能	歯牙解剖	2	講義	佐原 正恭	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、口腔付近の構造と動き、歯牙の特徴、歯の歯列・咬合の知識について講義する。
○	専門基礎分野	歯・口腔の構造と機能	歯牙解剖			井嶋 洋之	歯科診療所の臨床現場での歯科技工士の経験を活かし、特徴のある歯の形態、歯列と咬合、歯牙形態を立体像として理解できるように講義する。
○	専門基礎分野	歯・口腔の構造と機能	口腔生理学	1	講義	高山 由紀	大学病院歯科口腔外科の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯科衛生士として患者を診る際に必要となる歯の痛みや味覚、あごの運動、嚥下(飲み込み)などの口腔の動き・機能について講義する。
○	専門基礎分野	疾病の成り立ち及び回復過程の促進	病理学	1	講義	馬場 健	総合病院病理診断科の臨床現場での医師(現役)の経験を活かし、正常(健康)・異常(疾患)、病気や疾患の基本、疾患の原因・経過・結果、疾患時の細胞・組織の変化にについて講義する。
○	専門基礎分野	疾病の成り立ち及び回復過程の促進	口腔病理学	1	講義	鈴木 浩之	医科大学病理学講座での研究活動、医科大学の教官(歯科口腔外科)、大学病院および歯科診療所での歯科医師(現役)の経験を活かし、顎口腔領域疾患の原因・発症機序・形態と機能の変化など病気のメカニズムを講義する。

実務経験のある教員等による授業科目

実務 経験	分野	教育内容	履修科目名	単位	区分	講師名	実務経験について
○	専門基礎 分野	疾病の成り立ち及び回復過程の促進	薬理学	1	講義	鈴木 常義	薬局での薬剤師業務(現役)に携わった経験を活かし、薬物の作用、中枢・末梢神経系と薬の関係、循環・呼吸器系と薬の関係、ビタミン、ホルモン、漢方医学などの薬・医薬品の基礎知識と副作用等留意事項について講義する。
○	専門基礎 分野	疾病の成り立ち及び回復過程の促進	歯科薬理学	1	講義	渡邊 泰秀	大学病院歯科口腔外科の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯科衛生士として患者を診る際に必要となる歯の痛みや味覚、あごの運動、嚥下(飲み込み)などの口腔の動き・機能について講義する。
○	専門基礎 分野	疾病の成り立ち及び回復過程の促進	微生物学	1	講義	永田 年	医学研究者(博士)・歯科医師としての国内外研究員、歯科診療所の臨床現場での歯科医師の経験、大学・専門学校の教員(現役)の経験を活かし、病原微生物(細菌、真菌、ウイルス、原虫)の性質と疾病(感染症)、その予防、治療法について講義する。
○	専門基礎 分野	疾病の成り立ち及び回復過程の促進	口腔微生物学	1	講義	永田 年	医学研究者(博士)・歯科医師としての国内外研究員、歯科診療所の臨床現場での歯科医師の経験、大学・専門学校の教員(現役)の経験を活かし、口腔病原微生物(細菌、真菌、ウイルス、原虫)の性質と疾病(感染症)、その予防、治療法について。さらに口腔に症状の出る全身感染症について講義する。
○	専門基礎 分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	予防歯科学	2	講義	富士田 早織	大学病院および歯科診療所での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯科疾患の成因と発病機序、歯科臨床及び公衆衛生における患者の健康維持増進に必要な化学概念に基づく歯科疾患の予防処置の実施方法と保健指導方法について講義する。
	専門基礎 分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	衛生・公衆衛生学		講義	宮原 時彦	大学院における公衆衛生学の研究、大学・専門学校での講師(現役)の経験を活かし、最新の医療統計を基に、日本国の医療事情、医療にかかわる法律、国や地方自治体の活動について講義する。
○	専門基礎 分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	地域歯科保健学	1	講義	岡本 一夫	県の健康福祉センター(行政)および介護老人保健施設(介護支援専門員)等の勤務経験を活かし、地域保健、公衆衛生、組織、健康づくり対策など、住民の健康維持に役立てる歯科保健に対する社会の理念やその仕組みについて講義する。
○	専門基礎 分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	地域歯科保健学			近藤 大祐	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、地域の学校保健・成人保健・産業保健・老人保健・精神保健・災害時の歯科保健・国際保健について講義する。
○	専門基礎 分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	衛生行政・社会福祉	2	講義	岡本 一夫	県の健康福祉センター(行政)および介護老人保健施設(介護支援専門員)等の勤務経験を活かし、医療従事者である歯科衛生士が、その業務を遂行するにあたって習得しておくべき衛生行政の仕組みや関係法律について講義する。
○	専門基礎 分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	衛生行政・社会福祉			栗田 高典	介護事業所の責任者(現役)、特別養護老人ホーム、老人保健施設等の臨床現場での介護福祉士、社会福祉士(現役)としての実務経験、短期大学、専門学校教員の経験を活かし、歯科衛生士の業務を行う上で必要な関係法律、社会保障、社会福祉、医療保険の基礎的な知識について講義する。
	専門基礎 分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	保健情報・統計学		講義	宮原 時彦	大学院における公衆衛生学の研究、大学・専門学校での講師(現役)の経験を活かし、科学的根拠に基づいた医療保健、統計手法の意義と検定の過程、結果理解による歯科衛生士として必要な思考力について講義する。
○	専門基礎 分野	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	保健情報・統計学			武田 成久	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、齲蝕や歯周疾患などの年齢、性別、職業、個人・集団などの指数について理解し、診断・分析・評価を行うことで歯科保健指導に結びつけられるようその基礎知識について講義する。
専門基礎分野			小計	21			
○	専門分野	歯科衛生士概論	歯科衛生士概論	2	講義	伊奈美恵子	歯科診療所の臨床現場での歯科衛生士業務、大学院での感染予防の研究、専門学校での教員経験(現役)を活かし、歯科衛生士の業務、歴史、法律、倫理、組織など、人々の健康づくりの支援者として必要な歯科衛生士の概要を講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	臨床歯科総論	1	講義	才川 隆弘	日本補綴歯科学会専門医、日本老年歯科医学会専門医・指導医。大学病院及び歯科診療所の臨床現場で診療に携わる。歯科医師会においては地域歯科保健医療の分野で携わる。これら経験を踏まえて歯科及び歯科臨床について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	保存修復学	2	講義	山本 哲也	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、保存、齲蝕、窩洞、前処理、切削器具など、保存修復学の基礎知識について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	保存修復学			田代 浩史	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、コンポジットレジン修復、セメント修復、インレー修復、ベニア修復、着着・接着材、歯科材料の種類・取り扱いなど、保存修復学の基礎知識について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯内療法学	2	講義	河合 啓太	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯科臨床において治療の土台となる歯内療法の基礎知識とその考え方、診察の流れについて講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯内療法学			杉山 正祐	大学病院・歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯髄の除去療法、根管治療などの歯内療法の基礎知識とその考え方、診察の流れについて講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯周病学	2	講義	宮澤 康	大学講師、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯周治療学を臨床に即した面から、歯周病の予防と治療の基本的な知識及び技術について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯周病学		講義	古橋 拓哉	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯周治療学を臨床に即した面から、歯周病の予防と治療の基本的な知識及び技術について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯周病学		講義	宮坂 岳男	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯周治療学を臨床に即した面から、歯周病の予防と治療の基本的な知識及び技術について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯科補綴学	2	講義	鳥居 一也	大学・専門学校講師、歯科診療所の臨床現場(現役)での歯科医師の経験を活かし、歯科衛生士に密接に関連している歯科補綴学を臨床に即した面から補綴治療の基礎的な知識について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯科補綴学			中村 明雄	大学病院、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯科補綴学を臨床に即した面から、クラウン、ブリッジ、部分床義歯、全部床義歯について講義する。

実務経験のある教員等による授業科目

実務 経験	分野	教育内容	履修科目名	単位	区分	講師名	実務経験について
○	専門分野	臨床歯科医学	口腔外科学	2	講義	中村 康宏	大学病院歯科口腔外科、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、口腔外科の患者の概要、疾患の主要症状・原因・治療法、歯科衛生士の役割について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	口腔外科学			宮城 和彦	大学病院歯科口腔外科、総合病院麻酔科、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、口腔外科治療の実際、歯科麻酔と患者管理、局所・全身麻酔、精神鎮静法、術前・術後のケア、器材管理などについて講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	口腔外科学			福永 暁子	総合病院歯科口腔外科の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、口腔外科の患者の概要、疾患の主要症状・原因・治療法、歯科衛生士の役割について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	小児歯科学	2	講義	飯嶋 展子	大学病院、歯科診療所の臨床現場での歯科医師の経験を活かし、小児歯科の本質とそれを理解するための知識、歯科衛生士としての母親教室等における子供の健全な顎、口腔の発育を指導できるための知識について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	小児歯科学			富士田 早織	大学病院、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、小児期の特徴と歯科の問題点、診療体系の流れと対応法、障がい児治療などについて講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯科矯正学	2	講義	喜多 勇治	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、矯正歯科治療の概要、成長発育、正常咬合と不正咬合など、臨床での歯科衛生士業務に必要な知識とテクニックについて講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	歯科矯正学			神谷 貴志	大学病院、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、矯正歯科診断、矯正装置、小児の早期治療、成人矯正治療、顎変形症、矯正治療中の口腔衛生管理、口腔筋機能療法、歯科衛生士業務などについて講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	高齢者歯科	1	講義	相澤 秀夫	市と歯科医師会協力の在宅歯科治療、地域多職種連携、地域包括ケアシステム構築の活動。大学病院、総合病院、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、高齢者の摂食・嚥下リハビリテーションの歯科衛生士の役割について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	高齢者歯科			奥山恵理子	精神科医療機関及びデイケア施設のソーシャルワーカーの経験、および行政、病院、施設での主任介護支援専門員(現役)、精神保健福祉士(現役)、認知症介護指導者(現役)、高齢者支援に関する人材育成教育講師、大学非常勤講師などの経験を活かし、加齢による身体的・精神的変化と疾患と、その予防・対応などについて講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	高齢者歯科			森田 一彦	日本老年歯科医学会専門医・指導医、市・歯科医師会での在宅療養者訪問歯科推進活動、介護保険認定審査、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、高齢者の特徴、接し方、口腔との関わり方、医療と介護、歯科衛生過程について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	障害者歯科	1	講義	鈴木 一	特別支援学校校医、障がい者施設医、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、障がいの概念、歯科医療で特別な支援が必要な疾患、障がい者の歯科医療と行動調整など障がい者歯科医療の知識について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	障害者歯科			村上 祐介	特別支援学校校医、障がい者施設医、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、障がい者の健康支援と口腔衛生管理、リスク評価と安全管理、摂食・嚥下リハビリテーション、歯科衛生過程など障がい者歯科医療の知識について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	摂食嚥下リハビリテーション	1	講義	配島 桂子	総合病院歯科口腔外科の臨床現場の歯科医師(現役)の経験を活かし、歯科衛生士が摂食嚥下機能障害の評価・訓練・指導を実施するための摂食嚥下機能に関する知識・技術について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	最新歯科医療	1	講義	石川 知弘	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯周組織再生療法等歯周外科、インプラント治療の基礎と臨床など最新の歯科医療について講義する。
○	専門分野	臨床歯科医学	最新歯科医療			古橋 拓哉	大学病院や歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、レーザー治療の実際と知識・操作、ホワイトニングからセラミック等審美歯科、顕微鏡歯科、磁性アタッチメント、CAD/CAM冠などの最新歯科の各論について講義する。
○	専門分野	歯科予防処置論	歯科予防処置論1	3	実習	大石 雄一 専任教員多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験(大石)と歯科衛生士の経験および本校教員(現役)の経験を活かし、歯科予防処置についての基本的知識・技術を講義し、予防的歯石除去の基本的能力が習得できるよう指導する。
○	専門分野	歯科予防処置論	歯科予防処置論2	2	実習	勾坂 存宏 専任教員多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験(勾坂)と歯科衛生士の経験および本校教員(現役)の経験を活かし、対象者に応じた歯科予防処置についての知識・技術を深め、さらに相互実習を通じて高め、臨床の場において実践できる能力を習得できるよう指導する。
○	専門分野	歯科予防処置論	歯科予防処置論3	1	実習	専任教員多数	歯科診療所の臨床現場での歯科衛生士の経験と本校教員(現役)の経験を活かし、対象者に応じた歯科予防処置についての知識・技術を深め、さらに相互実習を通じて高め、臨床の場において実践できる能力が習得できるよう指導する。
○	専門分野	歯科予防処置論	医療安全	1	講義	吉野 篤人	大学病院・総合病院の臨床現場での医師(現役)の経験を活かし、救急医療の現場と実際、災害医療について講義する。
○	専門分野	歯科予防処置論	医療安全			内山 佳之	大学病院・総合病院の臨床現場での医師(現役)の経験を活かし、救命救急医療の基本と実際、基本的心肺蘇生について講義する。
○	専門分野	歯科予防処置論	医療安全			葛原 健太	総合病院の臨床現場での感染管理認定看護師(現役)の経験を活かし、感染予防に必要な理論・基本的知識・予防技術、職業感染予防の必要性と対応方法、ウイルスの特徴とワクチン接種の必要性、器材管理の重要性、ファシリティー・マネージメントの概念について講義する。
○	専門分野	歯科予防処置論	齲蝕予防法	1	講義	大石 雄一	研究所での研究活動と、歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、齲蝕の知識、フッ化物の応用、歯と唾液の知識、齲蝕活動性試験、予防処置法のアウトライン、実際、集団応用について講義する。
○	専門分野	歯科予防処置論	齲蝕予防法		講義	宮城 和彦	大学病院・歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、齲蝕活動性試験、齲蝕予防処置法のアウトライン及び実際と集団応用について講義する。
○	専門分野	歯科保健指導	歯科保健指導論1	2	実習	伊藤 智朗 専任教員多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験(伊藤)と歯科衛生士の経験および本校教員(現役)の経験を活かし、健康や歯科医療に対する関心を持てるよう、歯科保健指導を行うために必要な基礎的な知識・技術を指導する。

実務経験のある教員等による授業科目

実務 経験	分野	教育内容	履修科目名	単位	区分	講師名	実務経験について
○	専門分野	歯科保健指導	歯科保健指導論2	3	実習	鈴木 隆之 小粥江利子 専任教員多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験(鈴木)、高齢者施設の臨床現場での歯科衛生士の経験(小粥)、歯科診療所の臨床現場での歯科衛生士の経験と本校教員(現役)の経験を活かし、歯科保健指導および健康教育を行うために必要な基礎的知識・技術を指導し、臨床および地域歯科保健の場において、専門的立場より支援できる能力が習得できるよう指導する。
○	専門分野	歯科保健指導	栄養指導	2	講義	石津 貴恵	薬局での管理栄養士としての栄養指導等の実務と、歯科診療所の臨床現場での歯科衛生士(現役)の経験を活かし、ビタミン・ミネラルの栄養学的意味、代用甘味料、国民の健康と栄養、望ましい食生活、ライフステージ別の栄養と調理、咀嚼の重要性など、歯科衛生士として保健指導に必要な知識について講義する。
○	専門分野	歯科診療補助論	歯科診療補助論1	3	実習	森 康一郎 専任教員多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験(森)と歯科衛生士の経験および本校教員(現役)の経験を活かし、歯科診療の補助と歯科診療に対する介助業務について、その基本姿勢や材料・器械の知識と取り扱いについて指導する。
○	専門分野	歯科診療補助論	歯科診療補助論2	2	実習	村岡 宏隆 徳永 悟士 専任教員多数	大学病院歯科口腔外科の臨床現場での歯科医師(現役)の経験(村岡・徳永)、歯科診療所の臨床現場での歯科衛生士の経験と本校教員(現役)の経験を活かし、歯科診療に対する理解を深め、技術を磨くとともに、その心構えが習得できるよう指導する。
○	専門分野	歯科診療補助論	歯科器械の取り扱い	1	講義	鈴木 慶太	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、臨床現場から見た保存修復、歯内療法、歯科補綴、歯周疾患治療の患者により異なる初診から終了までの治療ステップの状況に合わせて必要となる器具・材料・器械について講義する。
○	専門分野	歯科診療補助論	歯科放射線学	1	講義	村岡 宏隆	大学病院歯科口腔外科の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯科医療とエックス線の画像形成・検査、口内法エックス線撮影、パノラマエックス線撮影、撮影と画像保管、放射線治療と口腔管理、歯科衛生士の役割について講義する。
○	専門分野	歯科診療補助論	歯科放射線学		講義	徳永 悟士	大学病院歯科口腔外科の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、歯科医療とエックス線の画像形成・検査、口内法エックス線撮影、パノラマエックス線撮影、撮影と画像保管、放射線治療と口腔管理、歯科衛生士の役割について講義する。
○	専門分野	歯科診療補助論	受付事務	1	講義	中谷 圭吾	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、患者への対応や作法、受付での診療に直接関係する業務、事務的な業務など、受付事務業務の基礎知識について講義する。
○	専門分野	歯科診療補助論	医学一般・臨床検査	1	講義	大橋 温	大学病院・総合病院の臨床現場での医師(現役)の経験を活かし、生活習慣病、その他よく見られる疾患、小児にみられる流行性疾患など医学一般についてについて講義する。
○	専門分野	歯科診療補助論	医学一般・臨床検査			市川 佐知子	総合病院の臨床現場での臨床検査技師(現役)の経験を活かし、医療に携わる者として必要となる、現代医療での検査の意義の理解、医療行為を科学的根拠に基づいて判断できる態度について講義する。
○	専門分野	臨地実習(臨床実習を含む。)	臨床・臨地実習1	1	臨床実習	臨地臨床実習指導教員 多職種多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)・歯科衛生士(現役)の経験を活かし、歯科衛生士として必要な知識、技術、人間性について教育指導を行う。
○	専門分野	臨地実習(臨床実習を含む。)	臨床・臨地実習2	8	臨床実習	臨地臨床実習指導教員 多職種多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)・歯科衛生士(現役)の経験を活かし、歯科衛生士として必要な知識、技術、人間性について教育指導を行う。また障がい者施設、介護老人保険施設、小学校、幼稚園における看護師(現役)、社会福祉士(現役)、介護福祉士(現役)、歯科衛生士(現役)、養護教諭(現役)等の専門職の経験を活かし、歯科衛生士として必要な知識、技術、人間性について教育指導を行う。
○	専門分野	臨地実習(臨床実習を含む。)	臨床・臨地実習3	11	臨床実習	臨地臨床実習指導教員 多職種多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)・歯科衛生士(現役)の経験を活かし、歯科衛生士として必要な知識、技術、人間性について教育指導を行う。口腔医療センター・各区保健センターの保健師(現役)、歯科衛生士(現役)、総合病院の歯科口腔外科、摂食・嚥下指導訓練等の歯科医師(現役)、歯科衛生士(現役)、看護師(現役)等の経験を活かし、歯科衛生士として必要な知識、技術、人間性について教育指導を行う。
専門分野			小計	65			
○	選択必修分野	専門基礎・専門分野	一般教養	1	講義	馬塚 丈司	河口のツバメ生息地の保護、サンクチュアリジャパンの結成、海岸でのアカウミガメや渡り鳥コアシサシなどの保護・環境保全、子供たちへの自然教育などの自然保護活動(現役)の経験を活かし、生活の中の環境や身近な自然環境を通じて持続可能な社会構築を行うための基本的な考え方について講義する。
○	選択必修分野	専門基礎・専門分野	一般教養			村松 正浩	企業での日本茶・茶器販売、製茶(現役)の経験や小中学校・高校・企業でのインストラクター(現役)の経験を活かし、日本茶の歴史、産地、種類、効能、お茶の種類に応じた淹れ方について講義する。
○	選択必修分野	専門基礎・専門分野	一般教養			飯嶋 理	バロック音楽アンサンブル『18世紀アンサンブル浜松』(現役)による、寺・協会・学校等様々なコンサートの経験と歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験を活かし、音楽を切り口として17から18世紀の哲学・科学・芸術など人の営みについて、歯科衛生士として必要な人としての大切な素養について講義する。
○	選択必修分野	専門基礎・専門分野	一般教養			安里ノリエ	客室乗務員として機内乗務、ブライダル司会、企業・大学・専門学校・文化センター等の講師(現役)として経験を活かし、歯科医院における患者様の立場にたった応対マナーや基本動作について講義する。
○	選択必修分野	研究	課題研究	2	演習	歯科医師・ 歯科衛生士多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)・歯科衛生士の経験、本校教員(現役)の経験を活かし、歯科衛生士として必要な課題解決能力を習得するため、歯科医療に関する課題の調査・分析・評価・資料作成・プレゼンテーションなどの教育指導を行う。
○	選択必修分野	総合学習	総合学習	14	講義	歯科医師・ 歯科衛生士多数	歯科診療所の臨床現場での歯科医師(現役)の経験と、歯科衛生士および本校教員(現役)の経験を活かし、3年間学んだ歯科衛生士としての必要な知識や心構えについて、ほぼ全ての科目について総復習となる講義を行う。
選択必修分野			小計	17			
総合計				112			